



1年間、ありがとうございました！！

気がつけば、あっという間に1年が終わってしまいましたね。思い返すと、さくらんぼ教室のみんなと一緒にクッキングでお好み焼きを作って食べたり、プールに入ってウォータースライダーをしたり、楽しい事をいっぱい行いましたね。時には、険しい道を通って山登りにチャレンジしたり、ハサミやのりを使って馬の年賀状作りも頑張りました。しっぽとりや、友だちとのあそびの中で涙が出たり、ぶつかり合ったりすることもありましたね。でも、拗ねてやめてしまったり、諦めるのではなく、“ここなら頑張れそう”“譲ってあげようかな”など、相手を思いやる気持ちや折り合いをつけられる姿がとても素敵でした。

残念ながら、さくらんぼ教室①②は2月で最後です。親子で活動に参加してきた中で、日々の子育ての悩みや思いと一緒に考えていけたのではないかと思っています。これから的生活や子育ての中で役立てていただければ幸いです。たくさんのご参加・ご協力ありがとうございました！

*どんな時でもあなたの味方

子どもの基本的安全感を育てるために、おとなはことばと表情と態度で「あなたはあなたであっていい。あなたはかけがえのない存在」ということを伝えることが重要だと思いました。態度で伝えるということの一つは、「どんな時でもあなたの味方だよ。どんなことがあっても、私はあなたの親であることから逃げないよ」という姿勢を子どもに示していくことだと思っています。

たとえば、お友だちにちょっといじめられると、打ちのめされたような思いで帰ってくる子どもがいます。客観的にみると「そんなことぐらいで何よ」と思うような場合でも、子どもは、「ヤラレタ。モウ、アノ子トハ遊バナイ」と言うことがあります。そんな時、おとなは歯がゆく感じて、「何を言っているの。そんなこと言ったらだめよ。誰とでも仲良くするのよ」と説教したり、「やられたら、やり返しなさいよ」と焚きつけたりしがちです。そう言わると、子どもは自分が否定されたような気持になってしまいます。受け止められた感じがしないのです。「オ母サンモ、ヤッパリ僕（私）ノ味方デハナイ」「ヤッパリ、僕（私）ノコト、ワカッテクレナイ」というふうに思ってしまうのです。子どもがつらいと思っているのであれば、それが客観的には大したことのよ

うに思えなくても、まず「つらかったんだね」と受けとめることが大切なではないでしょうか。

〈略〉よく「これぐらい、やり返してこい」とけしかけることがあります。けれど、やり返すことのできる子どもは、言われる前にやり返しているでしょう。やり返すことができないからつらいのです。「やり返さないあなたは弱虫」とでも言うようにハッパをかけられると、子どもはもっとつらくなってしまいます。

あるお母さんは、いじめられたと泣いている子どもに、「お母さんにして欲しかった時は、いつでもそう言つたらいいんだよ」と言ったそうです。本当は、こんな些細なことで出て行きたくないと思っていたそうですが、そう言うと子どもは「ウン」と言ってがんばって乗り越えていったそうです。子どもにとって、「いつでもあなたの味方なんだよ」ときちんと表現することが大事だと思います。時には、子どもが悪いことをして、他人に謝らなければならないこともあるかもしれません。そんな時でも、子どもと一緒に泥をかぶる覚悟が、おとなには必要なではないでしょうか。

*学校への期待を育てる

〈略〉子どもは、小学校へ入学する際、大変な緊張感があります。保護者の方も、わが子を小学校へあげる時には、大きな期待と合わさった緊張感があると思いますが、子どもにはより大きな不安と期待と緊張感があるのです。学校は、建物も大きいし、そこにいるお兄さんやお姉さんたちの身体もみんな大きいという状態があります。保育所や幼稚園では年長の自分たちが一番大きかったのに、今度は一番小さくなってしまうのですから、その不安と緊張感は大変なものだと想像することができます。

その不安や緊張感を煽るように、学校を脅しの材料に使い、子どもをきちんとさせたい時に「学校、学校」とチラつかせることは、子どもにとって良いことは思えません。「お兄ちゃん（お姉ちゃん）になったね」ということを確認する時に、「もう学校に行けるのねえ」と学校を話題にし、子どもの成長をともに喜びあうのなら良いと思います。入学前に学校への不安や緊張感を高めないように配慮したいものです。

引用文献『小学校までにつけておきたい力と学童期への見通し』丸山 美和子著

3月の開催は、教室①②ともにありません。

今年度、さくらんぼ教室で関わらせていただきました皆さま、ありがとうございました。4月からは1年生になりますね！ワクワク・ドキドキ！楽しい事や不安なこともいっぱいあるかもしれません、きっとみんなは乗り越えられると思います！小学校でも頑張ってね！応援してるよ！

さくらんぼ教室職員一同